

講談社とソフトバンク、 xR ライブの普及促進を目指して協業

～LIVE エンターテインメントビル「Mixalive TOKYO」全フロアに5G環境を構築～

「Mixalive TOKYO」運営主体の株式会社講談社（本社：東京都文京区、代表取締役社長：野間 省伸、以下「講談社」とソフトバンク株式会社（本社：東京都港区、代表取締役 社長執行役員 兼 CEO：宮内 謙、以下「ソフトバンク」）は、現実世界と仮想世界を融合させて新しい体験を提供する xR ライブの普及促進を目指して、協業することになりましたのでお知らせします。

近年、xR ライブは、映像技術や通信技術の進歩によって、これまでにないライブ演出や、観客とアーティストが双方向にコミュニケーションする体験が可能になりました。また、アニメキャラクターやバーチャル YouTuber（ユーチューバー）などが参加するさまざまなイベントが開催されており、人気が高まっています。

このたび講談社は、パートナー企業と連携して、LIVE エンターテインメントコンテンツを日本全国、世界に発信する拠点「Mixalive TOKYO（ミクサライブ東京）」（東京都豊島区）を開業予定です。ソフトバンクは、「Mixalive TOKYO」の全フロアに第5世代移動通信システム（以下「5G」）のネットワーク環境を構築して、新たな LIVE エンターテインメントコンテンツの普及促進に向けて協力します。また、「Mixalive TOKYO」は、MEC（マルチアクセスエッジコンピューティング）※サーバーなどを設置した「5G×IoT Studio」のお台場ラボ（東京都江東区）と接続しており、「Mixalive TOKYO」を活用する企業に対して、5Gを活用した新たな LIVE エンターテインメントコンテンツの開発や創出を行うためのトライアル環境を提供します。

さらに、講談社の作品キャラクターなどのコンテンツと、ソフトバンクの5G ネットワークやMEC サーバーを活用して、アニメキャラクターが観客の声援や呼び掛けにリアルタイムに反応したり、スマートフォンから好きなキャラクターに応援ボタンを押すと、押した数に応じてキャラクターが反応したりするなど、最新技術を生かした次世代の xR ライブ体験の提供に向けて、共同で検討を進めていきます。

※ Multi-access Edge Computing：端末から近い位置にデータ処理機能を配備することで、通信の最適化や高速化を実現することができる技術。

「Mixalive TOKYO」の施設概要

所在地	東京都豊島区東池袋 1-14-3
施設内容	4つのホールとグッズショップ、ライブカフェで構成される LIVE エンターテインメントビル
施設規模	地下2階、地上9階（1～3階除く）
開設日	未定
URL	https://mixalive.jp/



<Mixalive TOKYO イメージ>

- SoftBank およびソフトバンクの名称、ロゴは、日本国およびその他の国におけるソフトバンクグループ株式会社の登録商標または商標です。
- その他、このプレスリリースに記載されている会社名および製品・サービス名は、各社の登録商標または商標です

【本件に関する報道機関からの問い合わせ先】

株式会社講談社 事業開発部 Tel:03-5395-1038 E-mail : officemixa@kodansha.co.jp

ソフトバンク株式会社 広報室 Tel : 03-6889-2301 E-mail : sbpr@g.softbank.co.jp